

2023年11月13日
株式会社シーエスエス
株式会社電算システム
イマチャレ製作委員会

部活動における集金・決済・返金などの課題を「TREE PAYMENT」で解決

～「TREE PAYMENT」の導入事例ご紹介～

住友生命保険相互会社の100%子会社である株式会社シーエスエス（代表取締役社長 小阪 博司、以下「CSS」）と、株式会社電算システム（代表取締役社長執行役員 高橋 譲太、以下「電算システム」）は、部活動をはじめとした学校スポーツ改革の課題解決を推進している「イマチャレ製作委員会」（主管企業・団体：EDUSHIP 株式会社、筑波大学体育スポーツ局、読売新聞東京本社）の「共創パートナー」として、2023年4月から参画しております。CSSと電算システムが共同で提供する決済サービス「TREE PAYMENT（ツリーペイメント）」を通じて、お金に関する、部活動や学校教育の諸課題の解決に向けた取り組みを開始いたしました。現在の取り組み内容と導入事例をご紹介します。

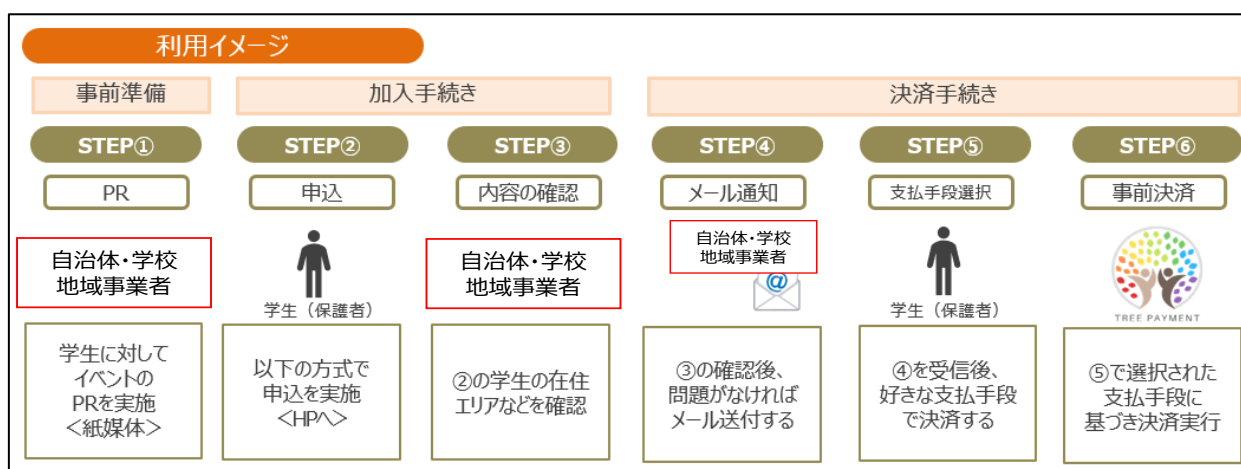
< お金に関する部活動や学校教育の課題 >

The infographic is set against a yellow background and features several cartoon characters in circular frames. At the top right, the logo 'イマチャレ' is displayed. The central text asks, '部活動やスポーツクラブでの「お金の取り扱い」でこんなお悩みありませんか?' (Do you have such troubles with money handling in school sports clubs?). Below this, five categories are listed in black boxes: 集金 (Collection), 入金 (Deposit), 返金 (Refund), 管理 (Management), and 督促 (Follow-up). Five speech bubbles describe common problems: 1. '保護者から渡されたお金を子どもが紛失した!' (Money handed over by parents was lost by the child!). 2. '入金の確認作業に時間がかかる' (Time-consuming confirmation work for deposits). 3. '現金を預かるのは不安...' (Insecure to hold cash...). 4. '欠席時の返金処理が面倒' (Troublesome refund processing during absences). 5. '特定の金融機関でしか対応できず、保護者に負担をかけてしまう' (Only handled by specific financial institutions, burdening guardians). A sixth speech bubble at the bottom states, '未回収金の回収作業で保護者に連絡するのは心身ともに大きな負担' (Contacting guardians for uncollected money is a heavy burden on both mind and body). At the bottom, a large white box with a black border contains the text: 'そんなお悩みを TREE PAYMENT が解決します!' (TREE PAYMENT solves such troubles!). Below this, a small line of text reads: 'イマチャレでは共創パートナーであるTREE PAYMENT(株式会社シーエスエス、株式会社電算システム)と共に、部活動やスポーツにおける決済課題の解決プロジェクトをスタートします。' (Starting a project to solve payment issues in school sports with our co-creation partner TREE PAYMENT (Sei Es Es Co., Ltd. and Denjanshitemu Co., Ltd.)).

■現在の取り組み内容について

イマチャレと連携している自治体・学校・地域事業者を中心に、部活動改革や学校現場での、お金の取り扱いの課題に関するヒアリングを開始いたしました。現場では、現金集金やそれに伴う現金管理、集金額の不一致、釣銭の準備、また、未回収金の訪問による回収、返金の対応など、従来の「集金袋」を中心に多くの課題が挙がってきております。これらの課題を、お客さまの希望するタイミング・手段で決済できる「TREE PAYMENT」により解決してまいります。みなさまと共に目指すべき姿は、「集金袋」をなくすことであり、あわせて決済手段の多様化を進め利便性も高めてまいります。

< 実際の課題解決イメージ >



< TREE PAYMENT 課題解決導入団体さま>

株式会社 JTБ 茨城南支店さまにおいて決済プラットフォーム「TREE PAYMENT-つど払い-」のご導入が決定いたしました。

< ご担当者様の声>

昨年よりJTБでは、つくば市の部活動改革に本格的に関わってまいりました。その中であった課題のひとつに「支払い方法の多様化への対応」でした。JTБでは旅行の積み立て等で集金業務は行ってまいりましたが、バーコード決済を含め、多様化する顧客のニーズには対応できておらず、現金集金をする、家庭まで訪問し集金を行うなど細かな対応が要求されておりました。（実際学校現場ではまだ現金を扱う文化も残っているのが現状）

今回 TREE PAYMENT をご利用させていただくことにより、『その場で、素早く集金する / 事前に多様な方法で集金する / 実施後にまとめて請求する』多くの形が可能になりました。

今後は CSS 様、電算システム様と一緒に、部活動改革の各場面に適したよりよいシンプルな方法での集金業務を行っていければと思っております。

株式会社 JTБ 茨城南支店 藤田敬之 さま

■ 本件に関連するニュースリリースについて

・ 2023年7月19日

[学校スポーツ改革プラットフォーム「イマチャレ」の共創パートナーに参画](#)

・ 2023年10月25日

[「TREE PAYMENT-つど払い-」の提供を開始](#)

■ イマチャレについて

「イマチャレ」とは次の世代の「学校スポーツ」を創ることを目指し、2021年7月に筑波大学体育スポーツ局（旧筑波大学アスレチックデパートメント）・読売新聞東京本社・エデュシップ株式会社（学校教材会社）の3団体が一体となり立ち上げた部活動改革に特化した課題解決プラットフォームです。年3回発行するジャーナル（情報誌）のほかオンラインプログラムやコンベンションなどを通して、部活動改革の実践に向けた情報発信を行っています。2023年度からは自治体の部活動改革をサポートするコンサルティング事業も始めました。

※ 「イマチャレ」の詳細についてはこちらをご覧ください。

URL : <https://eduship.co.jp/imachalle/>

■ 会社概要

株式会社シーエスエス

本社所在地 : 大阪府大阪市中央区備後町3-6-2

主な事業内容 : 収納代行サービス事業

URL : <https://www.css-osaka.com/>



株式会社電算システム

本社所在地 : 岐阜本社

岐阜県岐阜市日置江1丁目58番地

東京本社

東京都中央区八丁堀2丁目20番8号 八丁堀綜通ビル

主な事業内容 : 情報サービス事業、収納代行サービス事業

URL : <https://www.densan-s.co.jp>



以上

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

経営企画室 後藤

電話 :058-279-3456

E-mail:kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

決済ビジネス事業部

電話 :03-3206-6556

E-mail:ec-tokyo@densan-s.co.jp